

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社石橋製作所 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | マスプロダクツ型雨水排水ポンプ事業への主体的参画 | 今年度全国 6 か所の実証サイトへの納入と共に、遠賀川流域に設置される設備への積極的課題解決 現在：プロジェクトの推進を支援 2024：プロジェクトの本格実装のための事業創出 |  |
| 2 | 大型洋上風力発電事業を支援する事業創出 | 国内生産比率の向上と大型洋上風車設備の保守に係るインフラの整備事業の実現を目指す 現在：上記のための助成金採択状態 2025：基地港湾におけるインフラ整備の実現を目指す |  |
| 3 | 教育機関との連携事業 インターンシップ | 近隣高校、高専、大学生向けのインターンシップの継続的实践 現在：年一回、2023 年：高・高専・大学で各 1 回 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

三井住友海上 飯塚支社 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 直方市と連携した SDG s の取組推進 | 直方市内の企業や組織に対する SDG s 取組支援を通じた地域課題の解決や、防災・減災取組による地域住民の安心・安全の実現に貢献する。 |  |
| 2 | カーボンニュートラル取組 | 社有車のガソリン使用料管理、ペーパー使用管理を通じた、エコドライブ、ペーパーレス取組。 2030年に2010年度比50%のco2削減目標。 |  |
| 3 | リサイクル 循環型社会への貢献 | 森林認証紙の使用、パンフレットの電子化推進 |  |
| 4 | 商品やサービスの向上による安心・安全の提供 | ドライブレコーダー付き自動車保険の販売を通じ、直方市における事故の削減、あおり運転などの社会問題の解決に取り組む。 |  |
| 5 | 働き方改革 | 月1休暇推進による特別休暇12日の完全取得。 在宅勤務の活用など、効率的かつワークライフバランスの実践に向けた取組を推進する。 |  |
| 6 | ジェンダー平等 | 年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組む。 |  |
| 7 | 反社会的勢力への対応 | 反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守に取り組む。 |  |
| 8 | SDG s 登録制度への参画 | 福岡県 SDG s 登録制度、北九州 SDG s 登録制度へ参画する。 | 共通 |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社活菜舎 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 産学公連帯により高機能・低コスト肥料の開発 | 「作物が美味しくなる」高機能な要因を数値化し、ニーズに合った商材を開発 |  |
| 2 | 持続可能な高機能有機肥料の販売 | 農業界の活性化、機能性有機肥料販売の実現化 |  |
| 3 | 家庭菜園用ビニールハウスのリース企画 | 農業を身近に、そして食料自給率を上げる |  |
| 4 | 亜臨界処理装置の誘致 | 産業廃棄物、食品ロス等いわゆるゴミを装置を使って無菌状態まで処理し、残渣を肥料に変える。 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

福岡県立鞍手高等学校 は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|--------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 質の高い教育をみんなに | 地元随一の高校として、地域のみならず日本の将来を担う人材を育成します。 |  |
| 2 | エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 日本近代化牽引の地で環境・エネルギーの歴史と未来を探究する鞍高STEAM教育を推進します。 |  |
| 3 | 住み続けられるまちづくりを | 地域の歴史と文化を尊重し、一体となった様々な活動に取り組み、まちの発展に寄与します。 |  |
| 4 | 陸の豊かさを守ろう | ワンヘルス教育に取り組み、人と動物、環境を一体と捉えた探究活動を行い、高校生目線からの提言を行います。 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

直方ボーイズ は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|--|-----------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 清掃活動への参加 | 市内一斉清掃参加（2回/年）河川清掃（6回/年）、 花火大会清掃活動（1/年） 全国一斉ボランティア活動（日本少年野球連盟12月） |   |
| 2 | リサイクル | 家庭ごみの再資源化（隔月） ※直方市リサイクル活動団体奨励金の登録団体 |  |
| 3 | イベント参加 | 直方市内のイベントへの参加（チューリップ球根植え・ 除草・球根堀：3回/年）、その他 |   |
| 4 | 体験！硬式野球教室 | 小学生に対する硬式野球体験教室（2回/年） |   |
| 直方ボーイズは、中学生の硬式野球チームとして直方市が実施するイベントなど地域と密着した活動へ参加し、地域に愛されるチームとなるべくSDGs活動にチャレンジしていきます。 | | | |
| ◆日本少年野球連盟（ボーイズリーグ）SDGs活動 | | | |
| 野球を通じて、子供たちの心と体の健やかな成長に寄与するとともに、練習過多や熱中症などから子供たちを守ります。 | | |  |
| 野球を通じて、スポーツの楽しさ、集団活動でのコミュニケーション能力の向上など社会人としての基礎を育成します。 | | |  |
| 野球は性別に関係なく、広く多くの青少年たちの競技として、女子も男子も共にプレーしています。 | | |  |
| リーグは地域に根差したチームの集合体です。地域社会・学校とともに地域貢献していきます。 | | |  |
| 使用球場のごみ収集を行い、綺麗な球場の維持に協力します。また、バットやグラブなど大切な道具は引き継ぎながら長く使えるように努めます。 | | |  |
| いじめや差別、偏見とは無縁の活動を行い、選手、スタッフ、父母、地域社会とともに目標に向かって行動しています。 | | |  |
| 野球後進国への未使用用具の寄付や世界大会等の海外交流事業を実施して、世界平和の手助けも行っています。 | | |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

FM ちょっくらじお は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 防災パートナーシップ協定 | 緊急時には直方市からの要請に応じて、必要な情報を地域住民に発信する。(随時) |  |
| 2 | 高校生ラジオ番組の放送 | 地域の高校生たちにラジオという発表の場を提供する。(年間 6 回放送) |  |
| 3 | 社会教育番組の放送 | 「石炭学」をテーマとして、地域の歴史や文化を学ぶ機会を提供する。 (毎週月曜日 10:00-10:15 放送) |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

株式会社NOTEは、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|--------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 教育機関との連携 | 職場体験やインターンシップなど直方市内の教育機関と連携を図ります。 現在：0件 → 2023年：1件 |  |
| 2 | 市政情報の発信 | 自社媒体を活用し、市政情報の発信を行います。 現在：事業委託時に契約期間で掲載 2023年：行政ページという企画内で随時掲載 (内容により掲載できない可能性あり) |  |
| 3 | イベントへの参加及び協賛 | 直方市内で行われるSDGsに関するイベントへ参加や協賛等行います。 現在：0回 → 1回以上/年 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

大英産業株式会社は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|--------------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 建築端材を活用した未就学児への大工体験 | 北九州市の幼稚園にて月に1~2回の実施を継続。直方市での実施を検討中。 なお、本取り組みは北九州SDGsクラブ公式プロジェクトとして認可済。 https://kitag-sdgs.com/project-team/4387.html 目標：現在0回→1回（2023年中） |  |
| 2 | 大工体験を通じた様々な機関との連携 | 上記プログラムを通じて、シニア大工の活躍機会の創出、障害者支援施設に従事する障害者の社会活躍機会の創出・賃金アップ、大学生の就職前の社会人との接点創出・企業の金銭的支援の受け皿としての機能。 目標：現在なし→実施（2023年中） |   |
| 3 | 一戸建て建築の際に発生する廃ガラスのリサイクル | 廃ガラスのみならず、古家屋解体の際に出るごみのリサイクル割合を増やす。（前年比増） |  |
| 4 | 既存住宅地のインフラを活用した「街のリサイクル」 | 新たに山を開発し宅地を造成するより、既存住宅地の古い家屋の買取～新築戸建てへの再生を通じて、既存インフラ（上下水、電気、ガス）の施設を再利用・物件販売価格への転化を抑えながら、新規インフラ設置に係る環境破壊を抑制する。（前年比減） |    |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

福岡金属興業株式会社は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|----------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 有用金属の回収 | 有用金属の回収・再利用（金属屑の再利用自体が CO2 削減に貢献する）。目標:シュレッダー投入量対前年 100%以上を継続。 |  |
| 2 | 省エネルギー・省資源による地球温暖化対策 | 「福岡県エコ事業所」登録（令和 3 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日）電気使用量削減の取り組み（九州電気保安協会による ECO ネットシステムによる目標デマンド値管理を継続） |  |
| 3 | 資源ごみのリサイクル推進 | 無人回収施設「ecoぴっと 24」設置による資源ごみの回収。目標:回収量対前年 100%以上を継続。 |  |
| 4 | 健康づくりの推進 | 「健康経営優良法人 2022」取得。従業員の健康診断受診率 100%継続、2024 年度までに喫煙者を 13 人→7 人にする。 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社 リーフデザイン北九州（直方支店）は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|---------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 防災・減災への取組 | ハザードマップを活用し、気象災害に備えた防災対策等を推進する。 |  |
| 2 | 労働環境・働き方改革の取組 | 長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入や、介護離職しないですむように、休職、復職、再雇用の制度を導入している |  |
| 3 | 森林資源・リサイクル取組 | ペーパーレス手続きの推進、リサイクル分別を行い、地域の資源回収活動に参加している。 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

株式会社ギラヴァンツ北九州は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|--------------------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | アイガモ農法で栽培した「アイガモ米」で食育と健康を広める取組 | 健全な食生活を実践できる力を育む食育、地域と連携し自然農法による農業体験や食材の紹介などの取組に対する支援を進めていきます。 |  |
| 2 | 直方健康ウォーキングの実施 | 直方市内での健康増進イベントへの協力 |  |
| 3 | フードバンクへの参加 | 直方市内の子ども食堂へ支援 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

ウォータースタンド株式会社 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|------------------------------|---|----------|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 地域と一体でマイボトルへの給水を推進 | 使い捨てプラボトルを 2030 年までに 30 億本削減 | 6,17 |
| 2 | 水分補給による熱中症の回避 | 気候変動への適応策として有効な水分補給を推進するため、地域におけるマイボトル持参率を 60% に引き上げ | 3 |
| 3 | 直方市様との協定締結の下、マイボトル用給水スポットを提供 | 地域密着型の活動を推進するため、「無料給水スポット」として水道水を活用するウォータースタンドを設置し、市民の方の認知率 30% を目標に積極的な啓発活動を実施 | 8,11 |
| 4 | 使い捨てプラスチックボトル削減 | ウォータースタンドはプラボトルを使用しないため、ボトルの運搬、回収に伴う車両の使用や CO2 排出を抑制できる。市庁舎における PET ボトル 80% の削減を目指す | 12,13,14 |
| 5 | 「使い捨て」を見直す環境学習への貢献 | 環境問題を自分ごととして捉え、マイボトルへ給水する意義や目的を感じられる出前授業や教育コンテンツを提供 | 4 |

のおがたSDG s推進パートナー 宣言書

アリオンシステム直方営業所 は、SDG s 達成に向けて、のおがたSDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 自治体と連携したDX推進 | 直方市と連携し地方企業のDX化の推進に取り組めます。 現在：取組んでいる → 継続実施 |  |
| 2 | 育児・介護支援 | 育児・介護との両立支援制度の取得促進を図ります。 現在：実施 → 継続実施 |  |
| 3 | 能力取得支援 | 職業能力取得のため必要な経費の全額を会社が負担します。 現在：実施 → 継続実施 |  |

のおがたSDG s推進パートナー 宣言書

アサヒグループジャパン株式会社は、SDG s達成に向けて、のおがたSDG s推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG sに関する取組 | | | |
|-------------|--------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | イベントへの参加及び協賛 | 直方市内で行われるSDG sに関するイベントへ参加や応援等行います。 直方市環境サミットにてワークショップを開催予定（2023年1月14日） |  |
| 2 | リサイクル | グループ会社であるアサヒ飲料社を通じ、ペットボトルの回収、リサイクル活動を啓蒙致します。 |   |
| 3 | 福岡県の登録制度に登録 | 福岡県の各登録制度への参加 (2023年ワンヘルス宣言事業者登録制度) |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

一般社団法人 mixjam は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | みんなの居場所づくり | 誰でも寄りあえるスペースを開放 現在週3回→2023年週5回 |  |
| 2 | おやこ食堂 | こどものご飯代無料の食堂を実施 現在週1回→2023年週3回 |  |
| 3 | フードロス削減 | 余剰食材を用いた即興クッキング教室を開催 現在月1回→2023年月2回 |  |
| 4 | アップサイクル | 廃材を使った工作教室を実施 現在週1回→2023年週3回 |  |
| 5 | 福岡県の登録制度に登録 | 九州 SDGs 経営推進フォーラムパートナー企業に登録（公表は2022年12月～） |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

ちいく村 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|---------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 子供向けのプリント教材配布 | どんな環境の子でも学習できるようプリント教材を無料で配布する。 2023年→無料配布5件以上 (直方市内の幼稚園や小学校等に声掛けしていく→導入1件以上) |  |
| 2 | デジタル学習の推進 | デジタルで学べる学習教材やそのメリットを普及 (直方市内の幼稚園や小学校等に声掛けしていく→導入1件以上) |  |
| 3 | 人材採用 | 直方市内に居住する方も含め地方創生テレワーク人材の採用をHPで募集。 (現在：なし→2024年までに実施) |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社ミライズ は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|----------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 高齢者の見守り活動に貢献する | 「防災メール・まもるくん」に登録し、徘徊・行方不明者情報をメールにて受け取るたびに、できる範囲で捜査・発見に協力する。 現在：実施中 → 継続実施 |   |
| 2 | 道路交通事故撲滅に貢献する | 直方市内の営業エリアの顧客に対し交通事故に対する注意喚起を行うとともに、あおり運転対策や事故防止等につながる取組としてドライブレコーダーの普及を推進する。 現在：実施中 → 継続実施 |   |
| 3 | 企業・団体へ SDG s 普及活動を行う | 直方市内で行われる SDG s に関するイベントに参加するとともに直方市内のお客様宛にご案内するなど PR の協力を行う。 現在：なし → 実施 |    |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

直鞍地区障がい者基幹相談支援センター かのん は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 障がいに対する理解促進・差別解消 | 地域住民に向けたイベントや、出前講座の開催 現在：年間 1 回⇒継続実施 |  |
| 2 | 学びの場の提供 | ・障がい児（者）についての知識やノウハウについて、勉強会等を開催します。 現在：年間 5 件⇒継続実施 |  |
| 3 | 防災 | 直鞍地区の社会福祉法人と連携し、災害時に物資の補給や人員の派遣などができるように定期的な会議を開催。 現在：年間 2 回⇒継続実施 |  |
| 4 | 健康づくりの推進 | ・全職員の健康診断の受診に取り組みます。 現在：職員受診率 1 0 0 %⇒継続実施 |  |
| 5 | 働き方改革 | ・年次有給休暇の取得率 1 0 0 % 現在：未達成⇒達成（2 0 2 5 年までに） |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

環境デジタルソリューション株式会社は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|---------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 一般廃棄物の適正処理 | 家庭ごみを正しく処分できるように、直方市内の廃棄物処理業者と連携し、ご家庭の不用品回収に関するお悩みを解決する。 現在：未実施⇒2023年2月開始予定 |  |
| 2 | ITツール・DXによる社会・産業の構築 | DX導入にお困りの直方市内の廃棄物処理業者様に向け、弊社サービスを通じてDXを内製化していけるようサポート。 現在：未実施⇒2023年2月開始予定 |  |
| 3 | コールセンター業務の雇用拡大 | テレワークやオンライン体制を整備・活用し、直方市での求人募集の実施。 現在：未実施⇒2023年2月開始予定 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

イオンモール直方 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | こども食堂への支援 | 筑豊地区でのこども食堂の取組み支援 現在：実施 → 継続支援 |  |
| 2 | 地域の方が常に安全・安心を感じる事が出来る社会 | BCP 体制強化策としての国内モール防災拠点化 防災協定に基づき直方市と連携を図ります。 現在：実施 → 継続実施 |  |
| 3 | キッズ、シニア含むすべての人が快適に暮らせる社会 | お客さま、専門店向け環境啓蒙イベントの実施 現在：実施 → 継続実施 |  |

のおがたSDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社玉置 は、SDG s 達成に向けて、のおがたSDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|---------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | グリーン製の 販売提案・導入促進 | 直方市及び直方市内のお客様に対し環境にやさしい商品、便利な商品のご提供を図ります。 現在：実施 → 継続的に実施する |  |
| 2 | 社員の健康水準の向上 | 福岡県「ふくおか健康づくり団体宣言企業」に登録 健診受診率：毎年100% |  |
| 3 | SDG s 登録制度への参画 | 福岡県SDG s 登録制度へ参画 | 共通 |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

セカスマ株式会社は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|------------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | CO ₂ 排出量の削減 | 直方市内のスマートフォン修理店紹介数を増やすことで、故障等のお悩みを解消や修理により長く使うことでCO ₂ 排出量の削減に貢献します。 現在2件 → 4件（2023年） |  |
| 2 | インターンシップや職場体験の実施 | 直方市出身者、在住の方の職場体験・インターンシップの受入れを行います。 現在0人 → 1人（2023年） |  |
| 3 | リユース | 直方市内で当社サイトを活用する方を増やし、使用できるスマートフォンを売買することで直方市内の廃棄物の削減やCO ₂ 排出量の削減に貢献します。 現在0人 → 3人（2023年） |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社 Twenty-Two は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 教育機関との連携 | 直方市内の教育機関にて講演活動を行う。 現在：未実施 ⇒ 2024 年までに 1 回 |  |
| 2 | 企業との連携 | 直方市内の企業と連携し、SDGs を達成するために重要なエシカル消費について社員研修を行う。 現在：未実施 ⇒ 2024 年までに 1 回 |  |
| 3 | 自治体との連携 | 直方市と共同でエシカルに関するイベントを開催する。 現在：未実施 ⇒ 2024 年までに 1 回 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社福岡銀行 直方支店 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|------------------------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 再生可能エネルギーの導入 | ・使用電力を再生可能エネルギー由来のものに変更する。現在：未導入⇒導入（2031 年 3 月まで） |  |
| 2 | 金融経済教育の推進 | ・地域の金融リテラシー向上のため、金融経済教育受講者数累積 10 万人を目指す(2020 年 4 月～2031 年 3 月)。 2022 年 3 末：12,067 人（FFG 子銀行 3 行合計） ・直方市内教育機関に対し、継続的に金融経済教育への取組に関する情報発信を行っていく。 |  |
| 3 | 多様な背景を持つ人財の役職者への積極的な登用 | ・2031 年 3 月までに、役職者（管理職+部下を有する役職者等）に占める、多様な背景を持つ人財(女性、キャリア採用等) 比率を 35%以上にする 2022 年 3 末：20.8%（FFG 子銀行 3 行合計） |  |
| 4 | CO2 削減 | ・2031 年 3 月までに自社 CO2 排出量 (Scope1+2) ネットゼロを目指す 2022 年 3 末：24,848t-CO2 ⇒2031 年 3 末：ネットゼロ（FFG 子銀行 3 行合計） |  |
| 5 | お取引先の環境・社会課題解決、脱炭素社会に資するファイナンスへの取組 | ・お取引先の課題解決支援を通じたファイナンスを 2030 年度までに 2 兆円（うち、環境 1 兆円）実行する 2022 年 3 月末：1,900 億円（うち、環境ファイナンス 900 億円） ・直方支店においても、お取引先の課題解決に資する情報の提供・相談を実施する。 |  |
| 6 | 福岡県の登録制度に登録 | ・福岡県 SDGs 登録制度への参加 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

Right-on イオンモール直方店は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|----------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | SDGsをテーマにしたワークショップ開催 | 楽しみながらSDGsに興味を持つ きっかけを作る 現在：開催なし⇒開催1回以上（2023） |  |
| 2 | 節電 | 水光費を抑え適正範囲内でエネルギーを活用する 水光費昨年以下 |  |
| 3 | 不用衣類のリサイクル | 不要な衣類の回収を呼びかけ、必要な方につなぐ 年間50kg回収 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

イオン 直方店 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 節水 | ・ 節水に努め水道使用量を削減します。 前年比 5%削減 |  |
| 2 | 健康づくり推進 | ・ 全社員の健康診断の受診に取り組みます 現在：社員受診率 100%⇒継続実施 |  |
| 3 | 雇用 | 従業員にコンプライアンス研修の機会を提供します。 現在：ビデオ教育年 1 回⇒2023 年:継続実施 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

田丸造園建設株式会社 は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|-----------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | リサイクル | 敷き藁を堆肥とし、又剪定材をチップ加工するなど新たな資源の有効利用の活動 梱包材 現在 85.3% → 2024年 90.0% 堆肥 現在 20.0% → 2024年 50.0% チップ材 現在 0.0% → 2024年 20.0% |  |
| 2 | イベントへの参加 | チューリップ祭りに伴う植付のボランティア活動を始め、河川清掃に参加する 現在 5回 → 2024年 10回 |  |
| 3 | 市内雇用の促進 | 市内雇用の増員に取り組みます 現在 5人 → 2024年 7人 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

清光寺幼稚園 は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|---------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 食品ロスの削減 | ・幼稚園で提供されている給食の残食ゼロを目指します。 2022年：未実施→2023年：2回/週 |  |
| 2 | リサイクル | ・コンポストを設置し残食の再利用を目指します 2022年：未実施→2023年実施 |  |
| 3 | イベントへの参加 | ・直方市内で行われるSDGsに関するイベントへ積極的に参加します。 現在：0回→1回以上/年 |  |
| 4 | 学びの場の提供 | ・企業・団体がもつ知識やノウハウについて、市や他のパートナーと連携もしくは単独で講座等を開催します。 講座等の開催 現在：0件 ⇒ 2023年：1件 |  |
| 5 | 建築端材を活用した未就学児への大工体験 | ・のおがたSDGs推進パートナーが提案し主催する建築端材を活用した未就学児への大工体験に参加します 2023年3月21日実施予定 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

一般社団法人福岡県中小企業診断士協会 SDGs 推進ネットワーク福岡は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|----------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 直方市の事業者様への SDGs 経営支援 | 中小企業支援・SDGs 支援の専門家として直方市の事業者様へ SDGs 経営の研修・導入支援 現在 0 件 ⇒ 3 件 (2023 年度) |  |
| 2 | 福岡県 SDG s 登録制度へ登録 | 福岡県 SDGs 登録制度へ登録 (第 1 期登録・2023 年 2 月 7 日) |  |
| 3 | SDGs セミナー講師 | 中小企業・小規模事業者への SDGs 浸透のための SDGs セミナー講師 現在 15 件 ⇒ 20 件 (2023 年度) |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社 タカラ薬局 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | コロナウイルス対策 | 直方市と連携しコロナウイルス対策を継続的に支援する。 現在：実施 → 継続支援 |  |
| 2 | 健康づくりの推進 | 自社による健康セミナーを開催します。 現在：未実施 → 2023年度中に実施 |  |
| 3 | イベントへの参加及び協賛 | 直方市内で実施されるSDG sに関するイベント等へ参加や協力を行う。 現在：未実施 → 2023年度中に実施 |  |

2023 年 4 月 11 日

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

第一生命保険株式会社 北九州総合支社 直方オフィス は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 健康づくりの推進 | 従業員全員の年一回健康診断を実施 現在：実施 ⇒ 継続実施 |  |
| 2 | 各種休業の取得推進 | 育休・産休・療養休暇・介護休暇の取得 現在：4件 ⇒ 2023年度 対象案件に対し全件実施 |  |
| 3 | 直方市との連携 | 市と連携し、協定に記載の課題解決の取り組みを行う 現在：実施 ⇒ 継続実施 |  |
| 4 | 地域女性の新規正社員雇用 | 昨年度2名 ⇒ 2023年度5名 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社シンテン は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 公共施設の長寿命化 | 当社の中核事業である遊具・体育器具等のメンテナンスについて、長寿命化・予防保全の観点から直方市の公共施設についても積極的にご提案させていただき安全・安心・快適に暮らせる街に貢献する。 現在実施中→継続実施 |  |
| 2 | 脱炭素社会への貢献 | カーボンオフセット（クレジットの無効化）を労務コスト負担なしに行う「Drink de Offset」サービスを直方市内に普及させていく。 現在：実施なし⇒令和 5 年度導入を進める |  |
| 3 | 感染症対策 | WITH コロナ社会生活における環境除菌の普及と啓発のため持続除菌剤「HydroAg+」※1の導入施設を増やす取り組みを直方市内でも実施します。 現在：未実施→2030 年までに 5 件 ※1 富士フイルムメディカル(株)の持続除菌剤（当社は販売パートナー） |  |

のおがたSDG s推進パートナー 宣言書

株式会社カーネクスト は、SDG s達成に向けて、のおがたSDG s推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG sに関する取組 | | | |
|-------------|--------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 誰もが手軽に車を処分できる社会づくり | ・直方市で車の手放しを考えている方に向け、費用をかけることなく手軽に車を処分できる仕組みを作ることで、車の不法投棄を防ぎ、住み続けられるまちづくりに貢献する。 現在：実施中 → 継続実施 |  |
| 2 | 車による廃棄物をゼロに | ・中古車として再販売が可能な車は再利用し、低年式車や多走行車、故障車など再販売が難しい車は解体後部品として再資源化する。 現在：実施中 → 継続実施 |  |
| 3 | 自動車関連業者と提携 | ・直方市の中古車販売業者や解体業者と提携し、持続可能な社会の実現に向けた目標を共有する。 現在：実施中 → 継続実施 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社フクモト工業 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|----------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 地域社会への貢献 | 直鞍法人会活動を通して、直鞍地区の子供たちに租税教室等を実施していきます。 現在：実施 → 継続実施 |  |
| 2 | SDG s 登録制度への参画 | 福岡県 SDG s 登録制度へ登録 現在：登録 → 登録済み |  |
| 3 | 環境・Co2 削減 | 直方市を含む営業エリアで発生した廃棄塗料を塗料するため、在庫管理システムの開発による在庫管理の徹底や廃棄方法を工夫することにより廃棄物を削減することで CO2 削減に寄与する。 現在：実施 → 継続的に取組み実施 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社サブテン は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|---------------------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 教育環境を整える | オンラインツールを活用し、全国各地の企業のデジタルマーケティング支援を直方市で行います。現在 0 件 ⇒2025 年までに 1 件 |  |
| 2 | 働きやすい職場作り | フルリモートで働ける仕組みをつくり、どこにいても同じように働ける環境を整え、地方の人材採用も積極的に行っています。場所や時間にとらわれない働き方を推奨し、従業員が好きな場所で働ける環境を整えます。 直方市在住のスタッフを採用する予定 現在 0 件 ⇒2025 年までに 3 人目標 |  |
| 3 | 内閣府「地方創生 SDGs 官民連携プラットフォーム」への加盟 | 2023 年 4 月 26 日に加盟 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

福島としゆき税理士事務所は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | リユース 空きびん回収 | 一升びんとビールびんの回収を通して、ごみの排出量の抑制や CO2 削減に取り組んでいきます。 現在：実施 ⇒ 継続実施 |  |
| 2 | ペーパーレス化 再生紙使用 | ペーパーレス化、再生紙の使用を通して、森林資源を守っていきます。 現在：実施 ⇒ 継続実施 |  |
| 3 | イベントへの参加及び協賛 | 直方市内で実施される SDG s に関するイベントへの参加等を行っていきます。 現在：未実施 ⇒ 1回以上/年 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

福岡県立筑豊高等学校 は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|--------------|------------------------------------|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 子育てサロンの開催 | 直方市と連携し、子育てサロン「ちくちくワンダーランド」を開催する。 |  |
| 2 | SDGsイベントへの参加 | 直方市で行われるSDGsイベントに参加する 直方市環境サミット |  |
| 3 | 廃棄予定衣類の販売 | 衣類買取業者と連携しブランド衣類在庫販売を実施する。 |  |

令和5年6月28日

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

第一環境株式会社 直方事務所 は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|-----------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 健康づくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・全社員の健康診断の受診に取組みます。 現在：社員受診率 100% ⇒ 継続実施 ・ストレスチェック等の結果に問題があれば、産業医の面談指導を実施しています。 ・感染症対策など従業員への衛生管理体制促進 |  |
| 2 | 働き方改革 | <ul style="list-style-type: none"> ・適法な36協定を締結し、所轄労働基準監督署へ届出しています。 ・有給休暇取得率の目標値を設定、また業務の互換性を高め、休暇を取得しやすいような体制を構築します。 ・有給休暇取得率 2022年：70%→2023年：95% 取得目標 |  |
| 3 | 雇用 | <ul style="list-style-type: none"> ・従業員にコンプライアンス研修の機会を提供する。 現在：1回⇒2023年：継続実施 ・地元雇用の推進 2022年度75% |  |
| 4 | 清掃活動への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域清掃活動ボランティアによる支援 遠賀川河川清掃活動等に参加する。 2022年：0回 ⇒ 2023年：1回以上 |  |

のおがたSDGs推進パートナー 宣言書

メディカルコンサルティング合同会社は、SDGs達成に向けて、のおがたSDGs推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGsに関する取組 | | | |
|------------|------------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 交通事故被害者の健康を取り戻す | 直方市内の交通事故被害者が、自賠責保険の後遺障害等級14級9号以上に認定されることによって、社会的・精神的健康の実現に貢献する。 現在：未実施 ⇒ 実施 |  |
| 2 | 交通事故被害者間の不平等を無くす | 交通事故で重い後遺障害が残った被害者でも、知識不足のために適正な補償を受けられない人が存在します。直方市の交通事故被害者が脊椎圧迫骨折を負ったケースでは、CT検査の適切な撮像方法や撮像時期を伝えることで、後遺障害等級11級7号に認定される取り組みを実施する。 現在：未実施 ⇒ 実施 |  |
| 3 | 交通事故被害者が適正な補償を得るバックアップ | 直方市内の交通事故被害者で後遺症が残った方が適切に救済されるために、各科専門医による医師意見書や画像鑑定を作成することによって、後遺障害等級14級9号以上が認定される取り組みを推進する。 現在：未実施 ⇒ 実施 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

学生団体 ふーぶ は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|----------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | デジタルデバイドの緩和 | 高齢者のためのスマートフォン教室の開催 現在：実施なし ⇒ 年 1 ターム以上実施 |  |
| 2 | コミュニケーションの場の提供 | 高校生たちで協力して、直方市でスマートフォン教室を行い、高校生同士、高校生と高齢者、高齢者同士の交流を図る。 現在：スタッフ 2 名、受講者 0 名 ⇒ スタッフ 20 名、受講者 40 名 目標 |  |
| 3 | 地域経済の活性化 | PayPay や地域電子商品券事業、セルフレジの利用方法を教え、利用者数を増やす。 現在:実施なし ⇒ 1 タームに 1 講座以上 |  |
| 4 | 地域医療への貢献 | スマートフォンを用いて脳トレなどを行い脳の活性化を図り認知症予防につなげる時間を設ける 現在：実施なし ⇒ 初回と最終回をメインに毎講座 10 分程度実施 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

直方ガス株式会社は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> 交通や保安に係る事故の撲滅や社員の健康維持・向上を実現できる社内環境づくり 安全で便利な福祉医療器具やサービスの提供、快適な生活環境へのリノベーション | <ul style="list-style-type: none"> 住宅改修 介護サービス、医療ガス供給 事故ゼロ活動 健康経営 <p>現在：実施中</p> |  |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> 食や文化や体づくりに関する知識や技能の習得の機会やコミュニティーの提供 子どもたちの明るい未来に資する学校現場での食やエネルギー教育、職業教育の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ショールームここちでの教室提供 小学校への出前授業 会員制サービス「Q-SAN くらぶ」の農園運営等 各種セミナーの実施 <p>現在：実施中</p> |  |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> 衛生環境の向上に資する適切な水施設へのアクセス実現と快適な衛生設備の施工 低環境負荷で衛生的な水処理や食品加工に資する水資源とガスの高度利用の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 下水工事に伴うトイレ工事の施工 排水処理・洗浄用ガスの利用推進 UFB 装置の普及促進 <p>現在：実施中</p> |  |
| 4 | <ul style="list-style-type: none"> 環境に優しい天然ガスや LPG の普及とエネルギーの高効率利用の促進 再生可能エネルギーの利用促進や燃料電池などのエネルギーの次世代利用の促進 | <ul style="list-style-type: none"> 天然ガス、LPG の供給 高効率機器の普及促進 再生可能エネルギーの提案推進 <p>現在：実施中</p> |  |

| | | | |
|---|---|--|---|
| 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの安定的な供給と適切な保安全管理、災害に強い事業継続態勢づくり ・産業活動の高付加価値化や生産性の向上に資する高品質な資材供給と技術革新 | <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギーの安定供給 ・保安全管理体制の構築、実施 ・BCP に関する取り組み ・高品質資機材の供給 <p>現在：実施中</p> |  |
| 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・埋設導管の経年対策などのエネルギーインフラの維持管理 ・災害時においても継続できるエネルギーや福祉・医療・生活関連物資の供給 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガス埋設導管の経年管対策 ・エネルギー・生活関連物資の安定供給 ・地域美化活動の実施 <p>現在：実施中</p> |  |
| 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギーの提案実施と高効率機器の普及、低環境負荷の事業活動 ・低 GWP(地球温暖化係数)冷媒の普及促進と高 GWP 冷媒の再生・破壊 | <ul style="list-style-type: none"> ・省エネルギー提案 ・リサイクル・低環境負荷活動 ・低 GWP 冷媒の普及 <p>現在：実施中</p> |  |

のおがた SDGs 推進パートナー 宣言書

株式会社ラグザス・クリエイトは、SDGs 達成に向けて、のおがた SDGs 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGs に関する取組 | | | |
|-------------|-----------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | IT 人材の育成 | IT 人材不足に立ち向かうべく、忍者 CODE のサービスを通じて、直方市内でエンジニアにチャレンジする方をサポートしていく。 社内、社外ともに、質の高い教育で社会課題の解決に向けて取り組む。 現在：実施中 → 継続実施 |  |
| 2 | 経済成長への尽力 | 忍者 CODE のサービスを通じて、直方市民の皆様にも質の高い教育を提供すると同時に、IT 人材不足を解消することで、経済への成長に繋げる 現在：実施中 → 継続実施 |  |
| 3 | 技術革新の基盤作り | 忍者 CODE のサービスを通じて、これからの日本の未来を担うメンバーになっていただく為に、直方市民の皆様へも知識と技術を提供する。 現在：実施中 → 継続実施 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社プラスアルファ は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | リモート見守りアプリの開発と地域連携の推進 | リモート見守りを通じゆるく長いつながりの構築 シニア・障がい者・単身者の孤立防止 現在：未実施 → 2025年：500世帯 |  |
| 2 | 市内の生活支援や楽しみをいつでも調べられるアプリの開発 市内の事業者情報を掲載 | シニア等が身近な生活支援や楽しみが欲しいときに自分で簡単に検索しアクセスできる 地域のお店の利用者を増やし生活環境を維持する 現在：チラシ・プッシュ通知（保管/記憶が必要） → アプリ掲載 2025年：200件 |  |
| 3 | 地域連携によるスマホ学び合い教室（ITクラブ）の設置 | スマホ（デジタル）から取り残される人を減らす 世代を超えて集まる場所を各地域につくる 現在：1ヶ所 → 2025年：10ヶ所 |  |
| 4 | 上記1～3でリタイア層と80代をつなぐ | 勤労世代の社会負担・介護負担を減らす |  |

のおがた SDGs 推進パートナー 宣言書

株式会社フタバ九州は、SDGs 達成に向けて、のおがた SDGs 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDGs に関する取組 | | | |
|-------------|----------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 社員食堂の事前予約制 | 食品の無駄を減らす 事前予約制を導入することで、必要な分だけの食品を調理し、食堂での食品の無駄を減らすことができます。これにより、食品廃棄物の削減に貢献し、SDG 12 の目標である持続可能な消費と生産を支援します。 現在：実施中 → 継続実施 |  |
| 2 | 健康チャレンジ 8 への取組 | 従業員の健康促進 「自分の健康は自分で守る」という意識づけのために“健康チャレンジ 8”を実施します。 8 つの健康習慣改善（適正体重、朝食、間食、飲酒、運動、禁煙、睡眠、ストレス）に参加し、健康を保持増進します。 現在：実施中 → 継続実施 |  |
| 3 | 太陽光発電の導入 | 温暖化ガスの排出削減 太陽光発電は二酸化炭素（CO2）などの温室効果ガスの排出を削減します。これにより、気候変動の緩和に貢献し、SDG 13 の目標である地球温暖化の防止を支援します。 現在：未導入 → 2024 年 2 月運用開始予定 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社 Regalo は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | SDGs イベントへの参加 | 直方市内で開催される SDGs イベント等に参加する。 現在：未実施 → 2024 年中に 1 回 |  |
| 2 | IT ツールによるサポート業務 | 直方市内で WEB サイトの運営にお困りの業者様に向け、弊社がコンサルティング面からサポート。 現在：未実施 → 2024 年中に目標 1 社 |  |
| 3 | 雇用の拡大 | 弊社のテレワーク制度を活用し、直方市での求人募集を行う。 現在：未実施 → 2024 年中に開始目標 1 名 |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

株式会社 EBS カンパニー は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|-----------------------|--|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 不用品の適正処理 | 不用品を正しく処分できるように、直方市内の処理業者と連携しゴミのお悩みを解決する。 現在：実施中 ⇒ 継続実施 |  |
| 2 | IT ツール・DX による社会・産業の構築 | 直方市内の方に弊社サービスを通じて DX を内製化していけるようアドバイス 現在：未実施 ⇒ 2024 年 1 月開始 |  |
| 3 | 直方市で雇用の拡大 | 直方市での求人募集の実施 現在：未実施 ⇒ 2024 年 1 月開始 |  |
| 4 | | | |
| 5 | | | |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

イカ焼き屋 は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|---------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 地域活動や学習塾の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ・不登校や発達障がい、その他障がいを抱えた子ども等の学習を支援する未来塾を、年間 24 回実施。 ・地域行事である直方五日市に年間 12 回参加。 現在：実施中 ⇒ 継続実施 |  |
| 2 | 人権と平等を推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・店内全てオールバリアフリー対応 ・ジェンダーや障がい児サポート、盲導犬啓発運動・DET 活動のサポートに関しては年間 3 回実施。 現在：実施中 ⇒ 継続実施 |  |
| 3 | 地域農家や近隣店舗との協働 | <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消の取り組み。多くの地域農家との連携、規格外野菜や廃棄野菜の活用。 ・近隣店舗に旬な食材を安価で提供し地産地消して頂きながら現在 6 店舗と SDGs の目標に協働で、継続して取り組んでいただく。 現在：実施中 ⇒ 継続実施 |  |
| 4 | 新商品開発 | <ul style="list-style-type: none"> ・既存の商品の真空パック化や冷凍加工化を実施消費期限の延伸を目指し廃棄ロス改善を図る。 ・高齢者や一人暮らしの方々でも利用しやすく栄養のバランス良い商品作りを季節ごとに提案、年 4 品目を作成。さらに旬な野菜等をふんだんに使用した健康メニュー等を提案して行く。 現在：実施中 ⇒ 継続実施 |  |

のおがたSDG s推進パートナー 宣言書

フクイホームページ は、SDG s達成に向けて、のおがたSDG s推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG sに関する取組 | | | |
|-------------|-----------------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 「プログラミング講習会（リスキリング支援）」の定期開催 | 直方市内の企業のリスキリングによるスキルの再開発をサポートし、DX時代に対応した「持続可能な地域経済の発展」に貢献していきます。 (現在：月1社→目標：月5社) |  |
| 2 | 企業ホームページの改善（スマホ対応やデザイン修正等） | 直方市内の企業様の採用ホームページを改善し、学生や社会人の地元企業への就職率の改善に努めていきます。 (現在：月1社→目標：月5社) |  |
| 3 | テレワークを導入し、人材の採用・育成を行う | 直方市内において、「出産・育児・介護等」で、働きたくても働けない人の採用機会を創出するため、テレワークを導入し、人材を採用していきます。 (現在：0人→目標：1人) |  |

のおがた SDG s 推進パートナー 宣言書

ポップコーン株式会社は、SDG s 達成に向けて、のおがた SDG s 推進パートナーの趣旨に賛同し積極的に取り組むことを宣言します。

| SDG s に関する取組 | | | |
|--------------|--------------------------|---|---|
| | 取組の具体的な内容 | 目標 | 主なゴール |
| 1 | 直方市内で行われる SDG s イベントへの参加 | 直方市内で行われる SDG s に関するイベントに参加する。 参加回数 現在：0 回→目標：年に 1 回以上 |  |
| 2 | テレワークの導入による直方市内の雇用推進 | テレワークの導入により、従業員が直方市内で働くことが出来る環境を構築させ、直方市内の雇用推進を図る。 直方市内の従業員の割合 現在：5%→目標：2025 年までに 15% |  |
| 3 | 直方市内女性の社会進出の促進 | 直方市内主婦層の積極的採用を行い、女性の仕事と家庭の両立を可能とする働き方の模索を行う。 直方市内従業員の内、女性従業員の割合 現在：20%→目標：2025 年までに 40% |  |